

## ボブ・コーリュー 国際会長

米国テネシー州ミルトンのボブ・コーリュー氏が2016年6月24日から28日にかけて日本・福岡で開催された第99回国際大会で、ライオンズクラブ国際協会の会長に選出された。

コーリュー会長は、テネシー州の元裁判官および元法学部教授。

1978年以来マーフリーズボロ・ライオンズクラブの会員であるコーリュー会長は、初代クラブ会長、ゾーン・チェアパーソン、地区ガバナー、キャビネット幹事、協議会議長など数多くの役職を歴任してきた。多くの新クラブ結成にも重要な役割を果たしてきており、最近では、弁護士や裁判官から成る新クラブ結成に取り組んだ。ちなみにこのクラブは結成1年目に75人以上の会員増強を達成した。

国際協会への貢献が認められ、リーダーシップ・アワード、ビルダー・キー賞、国際会長賞3回、さらには国際協会より会員に与えられる最高の荣誉である親善大使賞を含む多数の賞を受賞。ヴァンガード・オブ・メルビン・ジョーンズ・メモリアル、累進リンジー・ジェニングス・フェロー、累進メルビン・ジョーンズ・フェローとしても表彰も受けている。

ライオンズでの活動に加え、米国ボーイスカウト連盟、青年会議所、米国赤十字社でも活躍している。ミルトン市会議員を務めたこともあるほか、米国陸軍予備軍の少佐でもあった。

同じくライオンで累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもあるダイアン夫人とのあいだには、5人の子供と5人の孫がいる。